

歯科材料9

歯科用研削材料

* 一般医療機器

歯科用ダイヤモンドバー

「JMDN」16670000

スター ダイヤモンドバーFG用

【警告】

- ①高速回転下で使用されるため、切削中に破折し、人体を傷つける恐れがあるので使用上の注意を厳守すること。
- ②過度の加圧で使用した場合には発熱の原因にもつながり、人体を傷つける恐れがあるので、ソフトタッチ(フェザータッチ)を厳守すること。

【禁忌・禁止】

- ①最高回転数を超えた使用はしないこと。最高回転数を超えた場合には、破折しやすくなり、人体を傷つける恐れがある。
- ②クラウン、オンレー、インレー等、金属補綴物の除去には使用しないこと。(金属補綴物の除去に用いた場合、破折し、人体を傷つける恐れがある。)

【形状・構造及び原理等】

頭部及びシャンク部からなり、頭部の形状別に多種類有り、シャンクの形状別に1種類(FG用)があります。

[原材料]

刃部 ダイヤモンド粒子
シャンク部 ステンレス鋼

[シャンクの形状・寸法]

+0
1.60 mmφ、長さ11mm以上
-0.01

[原理]

歯科用ハンドピースに接続固定し、ハンドピースにより回転を与えることにより頭部が回転し、この回転により頭部のダイヤモンド粒子が歯牙等を研削します。

【使用目的又は効果】

微細なダイヤモンド結晶で砥着されたスチール製の作業部を持ち、歯科用ハンドピースに装着し、歯牙、骨等の硬組織を研削するために用いる、回転式の研削器具をいう。金属、プラスチック、陶材、及び同様の材料の研削に用いることもできる。

【使用方法等】

- ①歯科用ハンドピースに接続固定します。
- ②ハンドピースにより回転を与え歯牙等を研削します。

【使用上の注意】

- ①ハンドピースメーカーの指示に従って、シャンクを確実に奥まで挿入し、半チャックでないことを確認すること。
- ②予め患者の口腔外で回転させて、振れないことを確認すること。
- ③歯髄に対する為害作用防止及び破折防止のため、注水下でソフトタッチ(フェザータッチ)で使用する。
- ④本品を使用する際には目の損傷を防ぐために、保護メガネを使用すること。
- ⑤必ず、最高許容回転数300,000rpm以下で使用する。
- ⑥無理な角度、過度の加圧での使用は、絶対にしないこと。
- ⑦本品は未滅菌品であるため、使用に際しては必ず洗浄し、【保守点検に関する事項】に記載する滅菌条件又は医療機関により確認され、検証された滅菌条件において滅菌を行うこと。
- ⑧洗浄、消毒・滅菌後の器具は水分を除去し、十分に乾燥させてから保管すること。水分が付着したまま長時間放置すると錆び、シミ等の原因となることがある。
- ⑨過酸化水素水と接触させないこと。
- ⑩次亜塩素酸ナトリウム、塩化ベンザルコニウム、塩化ベンゼトニウム、ポピドンヨード、ホルマリン、フェノール、グルコン酸クロルヘキシジン等は金属を腐食させることがあるので、使用しないこと。

【保管方法及び有効期間等】

[貯蔵・保管方法]

歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

【保守・点検に関する事項】

[滅菌条件]

本品使用後は、水洗の後、超音波洗浄器、清掃液、消毒剤などにより付着物を完全に除去した後、十分に乾燥させ、下記に記載する条件又は医療機関により確認され、検証された滅菌条件において滅菌を行うこと。

滅菌方法: 高圧蒸気滅菌

滅菌条件: 温度132℃、時間10分以上

[使用者による保守点検事項]

使用前・使用後は破損、ひび、傷、腐食等がないか確認すること。異常が認められた場合は使用しないこと。

**【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称】

製造販売業者: 株式会社 茂久田商会

連絡先: <https://www.mokuda.co.jp>

製造業者: デンタルレーイズ社/アメリカ

DentalEZ, Inc., StarDental Division/USA